

## 「体積」

1

一辺の長さが  $a$

隣接する辺の長さが  $b$  の

水平な長方形の底面をもつ

直方体の内法の湯船いっぱい

水を張る

湯船の水に裸の僕が全身を沈め水をあふれさせる

僕が湯船から出たとき

湯船の縁から下降した水面までの垂直方向の距離を  $c$  とする

このとき

僕の体積  $V_I$  は  $a b c$  の積に等しい

つまり

式  $V_I = a b c$

が成立する

$$a \times b \times c$$

これが僕の体に詰まっているものの量

$$a \times b \times c$$

これが僕のすべて

一辺の長さが  $a$   
隣接する辺の長さが  $b$  の  
水平な長方形の底面をもつ  
直方体の内法の湯船いっぱい  
水を張る  
湯船の水に裸のあなたが全身を沈め水をあふれさせる  
あなたが湯船から出たとき  
湯船の縁から下降した水面までの垂直方向の距離を  $c$  とする  
このとき  
あなたの体積  $V_Y$  は  $a b c$  の積では示せない  
あなたの  
張り出した  
はちきれそうな  
おなか  
そこでは  
太古の地球の海で生まれた<sup>いのち</sup>生命が  
何十億年ものあいだ続けてきた歴史を  
時間を超え  
空間を越え  
繰り返しているのだから  
そこには  
暖かく穏やかな海があり  
心地よい波の音を聞きながら  
無限の可能性が息吹いているのだから

あなたの体積  $V_Y$  の大きさの前で  
僕の体積  $V_I$  は無に等しい